

のぼ ことども つうしん 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のぼ ことども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：高橋 智一

平成30年1月 第14号

のぼ ことども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

新年明けましておめでとうございます。

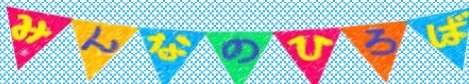
のぼ ことども家庭支援センターは今年で開所5年目を迎えます。これまでの間、地域の皆さま並びに港南区役所及び南部児童相談所等関係機関・団体の皆さまには大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

さて、相談・支援事業は継続件数が増加しており、今後も地域に根差した相談機関として皆さまから信頼していただけるように努力してまいりたいと思います。また、子育て短期支援事業も利用実績が伸びてきています。利用される方や区役所などから安心してお預かりできる場として認めてもらえるように頑張るまいります。

行政のご指導を得ながら、各事業の充実を図ってまいります所存です。本年も、どうぞよろしく願いいたします。
のぼ ことども家庭支援センター長

のぼ ことども地域交流事業 「とびだすクリスマスツリーを作ろう」

11月25日に親子12名が参加してとびだすクリスマスツリーの工作を行いました。キラキラシール、ぬり絵等でたくさん飾って素敵なクリスマスツリーができました。工作の後は、絵本の読み聞かせ、手遊び、パネルシアターなどで楽しい時間を過ごしました。



日 時：平成30年2月3日（土）
10時～12時（入退場自由・無料）
場 所：のぼ ことども家庭支援センター
対 象：未就学児とその保護者
申込方法：当日直接会場へお越しください。



8年程前から、捨てられた犬猫を自宅で預かって新しい飼い主さんを探す活動をしており、現在預かっている犬が29頭目になります。人に裏切られても何度でも信じようとしてくれる動物たちの瞳に、教えてもらうことのほうが多いように思います。命の尊さには人間だから、動物だからと優劣がつくのではないということ、自分と関わってくれることどもたちには伝えていきたいと思っています。

のぼ ことども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(*_*)

この冬は早い時期から寒くなってきたこともあり、外で遊ぶより室内で過ごす時間の方が長くなってきました。室内ではプラレールやボードゲームで遊ぶことが多くなります。みんな新しいおもちゃは興味津々で慣れてしまったプラレールも新しいモノレールやディズニーリゾートラインを見つけると「なにコレ!」と目を輝かせます。ボードゲームでは勝負を好む子が多く負けず嫌いな子ばかりです。数個差で職員が勝ってしまった時には大変です。悔し涙を流したり、次の勝負への闘志を燃やしたりと負けん気がとても強いです。この負けず嫌いが良いバネになり今年も大きく成長してくれると嬉しいです。今年はずまず福笑いをやってみなで初笑いをしようかな。

心あたたまる絵本の紹介



カッパひゆるん
作/おぐまこうじ
くもん出版 2010年10月

池に氷が張り、冬が来たことを知ったカッパくん。真っ白に積もった雪の上を歩いたり、雪だるまを作ったりして元気に遊びます。しかし遊びに夢中になってしまったカッパくんは帰る池を見失ってしまいます。カッパくんは無事に池まで辿り着くことが出来るでしょうか?文字が少ないので小さいお子さんにオススメの一冊です。

のぼ ことども家庭支援センター
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始除く）
受付時間：9時～17時

